

川島大樹

Daiki Kawashima

1994年12月31日
神奈川県に生まれる

僕が母のお腹の中にいたとき毎日聴いていた音楽（クラシック、川のせせらぎ、鳥の鳴き声）が初めての音楽との出逢いといえばそうなのかも知れない。

三歳のころ、家にあったおもちゃのピアノを叔母が弾いてくれたのを耳コピーして弾いたのがピアノとの出逢いだった。

小学校では休み時間になるとひとりで音楽室に行き、ピアノを弾いてすごしている毎日だった。ある日先生から自分の持っている相対音感についての説明を受け、人とは違う、音に対しての感覚があることを知った。これも母が授けてくれたものだと、とても感謝している。

合唱の伴奏を通してピアノとの距離はますます近くなっていき、17歳で初めて作詞、作曲をして、奥深い世界に興味を持ち、更なる表現の方法を求めて本格的に学び始める。

あらゆるジャンルにとらわれず、想像している世界に寄り添ったメロディと、言葉の表現を大切にしながら曲を作り、様々なかたちで一人でも多くの人に聴いてもらえるように音楽と向き合おうと思っている。

父がよく聴いていたピリジョエル、母が毎日家事をしながら聴いていたユーミンは自分の作曲活動のきっかけにもなっている。

